

■定款第3条に定める目的

この法人は、砺波市及びその他の公共団体が設置する文化施設及び生涯学習施設、花と緑に関する施設並びに散居村に関する施設で、文化、芸術及び花と緑の振興により、市民の芸術文化活動、生涯学習活動及び花や緑を愛し守り育てていく活動とともに、散居景観の紹介、保全及び創造並びに農村文化及び伝統文化を継承し、周辺地域を含む自然、人文及び社会の諸事象についての総合的研究を支援し、もって市民の教養と文化を高め、緑豊かな環境づくりとところ豊かなまちづくりの推進及び地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

■令和8年度事業運営方針

(1) はじめに

当財団は、平成26年4月に砺波市文化振興会と砺波市花と緑の財団が合併し、砺波市花と緑と文化の財団となり、砺波市文化会館をはじめチューリップ四季彩館などの9施設の指定管理を受託した。平成28年度からとなみ散居村ミュージアムを加えた10施設の指定管理を受託していたが、令和5年度末に松村外次郎記念庄川美術館及び庄川水資料館が廃止されたことから、現在は8施設の指定管理を受託し、施設の適正管理と有効活用を図るとともに、文化芸術や緑花活動の振興、散居景観の保全等を行うほか、様々な事業を展開して地域の振興に努める。なお、令和8年度末をもって、富山県花総合センターは廃止されるため、同センターは通常業務と並行して、閉園の準備を進めるものである。

(2) 施設管理

砺波市等の公共施設を管理するに当たっては、適正な維持管理を行い施設の長寿命化に努める一方、経費の節減を図りながら、管理者にとってのスケールメリットが高められるよう多様な施設が有機的に連携するとともに、様々な情報媒体を活用した広報活動を積極的に進める。

(3) 文化芸術の振興

砺波市文化会館においては、オリジナルミュージカルの開催、吹奏楽の技術向上支援、小中学生を対象とした合唱ワークショップの開催、映画上映及び有名アーティストを招聘したコンサート公演等の主催事業の企画及び共催事業の実施により芸術文化の振興を図る。

砺波市美術館においては、「2026 となみチューリップフェア特別展「たじまゆきひこ展」を春に開催するほか、夏には「中学生清流展」秋には「かたわらには、いつもネコ展」を実施する。子供たちに美術の面白さを育む「子どもの造形アトリエ」など、多様な企画及びアトリエ活動により魅力ある施設運営に努める。

庄川生涯学習センターにおいては、落語会を開催するなど、興味深い企画を行う。

(4) 緑花活動の振興

チューリップ四季彩館と富山県花総合センターにおいては、様々な企画展を開催して「花のまち 砺波」を積極的にPRしていくことに加え、多様な講座や講演会を開催して市民の緑花意識の高揚を図る。また、チューリップフェアにおいては、「想いをつなぐ となみ花物語」をテーマに、来場者や市民の皆さんの想いを受け継ぎ未来へ繋げていきたいという願いを込め、第75回フェアならではの会場づくりを行う。

(5) 散居景観の保全及び情報発信

となみ散居村ミュージアムにおいては、となみ野田園空間博物館推進協議会と連携して、砺波平野の全国最大級の散居村を広く紹介する講座活動、資料物品作成を行うほか、国指定重要有形民俗文化財の「砺波の生活・生産用具」等の展示及び関連する写真展または企画展の開催により、散居景観の固有な特色の情報発信や保全活動を積極的に行う。

1 公益目的事業 1

(1) 砺波市文化会館事業

① 参加協働型事業

地域の人々が積極的に文化活動に参加、体験、創造することにより、地域の文化活動の拡大振興とレベルアップを図る。

事業	吹奏楽振興事業
期 日	令和8年4月～令和9年3月
内 容	砺波地域の小学生、中学生、高校生の吹奏楽団体を対象とした楽器メンテナンス講習会の開催や、吹奏楽の全体的なレベルアップのための合奏講習会、楽器講習会等の開催支援を行う。
講 師 等	山崎昌平先生、萩谷克己先生 他
参加予定数	講座参加予定数 延べ約1,000人
事業	合唱振興事業
期 日	令和8年7月～12月
内 容	「となみのジュニア合唱団」の継続した活動を行う。ワークショップを月2回程度開催し、子どもたちが合唱する楽しみや喜びを体験する機会とするとともに、合唱の基本や技術、気持ちを表現する方法を学ぶ。
参加者	市内及び近隣の小・中学生の公募参加者
参加予定数	参加予定数 約15人
事業	オリジナルミュージカル「演目未定」
期 日	令和9年3月
内 容	となみミュージカルキッズの活動を支援し、脚本、音楽、舞台装置、衣装などを市民と協働して創るオリジナル作品のミュージカル公演を開催する。これまでの経験と実績を生かし、継続した活動を行う。
出演予定	となみミュージカルキッズ、一般協力者
目標入場者数	1,600人（2回公演）

② 普及・鑑賞型事業

優れた芸術文化を提供するとともに身近なジャンルの催し物を開催し、文化を楽しめる機会を拡充することにより地域の芸術文化の裾野の拡大、振興を図る。

事業	コンサート・演劇公演（3公演開催予定）
期 日	調整中
内 容	コンサートや演奏会、演劇等、全国的にも有名なアーティストによる公演を開催し、市民に高いレベルのステージを鑑賞する機会を提供するとともに、市内外からの誘客を図る。
出演予定	調整中
目標入場者数	各1,000人
事業	ホールシネマ・イン・富山
期 日	令和8年8月
内 容	富山県公立文化ホールネットワーク公演事業として富山県ゆかりの映画作品を上映し郷土に親しみを持っていただくとともに、幅広い年齢層が楽しめる映画を上映する。
上映予定	調整中
目標入場者数	300人

③ 共催事業

文化事業を推進する文化団体や法人等の事業に共催し、地域の文化振興を図る。

事業	チューリップフェア「ナゾトキアドベンチャー」
期 日	令和8年4月22日(水)～5月5日(火・祝)
内 容	フェアで過去4回人気を集めた体験型イベントを引続き開催。毎年違う趣向を凝らした謎解きで、大人から子どもまで楽しみながらフェア会場内を散策してもらう。
目標参加者数	8,000人
事業	チューリップフェア「京都橘高等学校吹奏楽部特別演奏会」
期 日	令和8年5月5日(火・祝)
内 容	昨年好評であった演奏会を継続して開催する。全日本マーチングコンテストで5年連続の金賞を獲得し、国内のみならず国外でも高い評価を受けるマーチングパフォーマンスとステージ演奏を、チューリップステージと文化会館大ホールの2ステージで開催する。
出演予定	京都橘高等学校吹奏楽部
事業	NHK全国学校音楽コンクール富山県コンクール
期 日	令和8年8月6日(木)
内 容	NHK全国学校音楽コンクールは、合唱を通じて感情豊かな心や音楽性を養うことを目的に例年NHKが開催しており、東海北陸ブロックコンクールへの進出を決める富山県コンクールをNHK富山放送局との共催で行う。
事業	コンサート・演劇公演(2公演開催予定)
期 日	調整中
内 容	市民が多彩な芸術文化にふれる機会を創出するため、コンサートや演劇の公演を民間事業者との共催で行う。
目標入場者数	各1,000人

④ 市民文化交流事業

市民が広く交流を行う事業や、砺波市文化協会が行う安城文化協会等との文化交流を支援する。

事業	チューリップ公園 KIRAKIRAミッション
期 日	令和8年12月
内 容	「チューリップ公園 KIRAKIRAミッション」の開催に合わせて、文化会館前庭に光のディスプレイを設置する。
事業	文化交流事業
期 日	調整中
内 容	砺波市文化協会と安城文化協会等との市民文化交流事業の支援を行う。 ・文芸作品集交換

⑤ 広報事業

文化会館の自主事業を多くの人に鑑賞してもらうため、広報となみへの掲載、催物案内の発行、ラジオやホームページ等による広報のほか、ホールメイト制度の活用を図る等により積極的に事業の広報を行う。

期 日	通 年
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・広報となみ 毎月(12回) ・催物案内 偶数月(6回) ・ラジオ番組出演 毎月第一月曜:KNBラジオ「でるラジ」(電話出演4分) 隔週木曜金曜:エフエムとなみ「スクランブルとなみ」(収録10分) ・ホームページ、X(旧ツイッター)、インスタグラムでの情報発信 ・ホールメイト事業

⑥ その他事業

砺波市文化協会の「第54回砺波市文化祭」等の活動の協力、支援を行う。また、地域のアマチュア文化団体の育成に努め、地域の文化振興を図る。

(2) 砺波市文化会館施設貸与事業

- ① 大ホールや練習室等の施設については、文化に関する多様なニーズに応じたサービスを提供し、市民の文化活動の拠点としての機能の向上を図る。
- ② 利用者の利便を図るため、大ホールの利用については、舞台設営・進行・照明・音響の専門職員を配置し、舞台演出効果を援助することにより、出演者とともに完成度の高い舞台を創る。
- ③ 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

(3) 砺波市美術館事業

- ① 市民の美術振興を図るため、多様な美術作品を選定し鑑賞の機会を確保する企画展事業を実施する。
- ② 砺波市美術館で収集した作品を紹介し、郷土作家への関心を高める常設展事業を実施する。
- ③ 市民が芸術文化活動に自ら参加する機会を提供するため実行委員会を組織し、市民と共に展覧会を開催する芸術文化活動支援事業を実施する。
- ④ 情操教育の支援のため、市内保育所と認定こども園の年長児から大人までを対象としたワークショップや講演会を行う教育普及事業を実施する。
- ⑤ 砺波市美術館で開催する催し物を印刷物やホームページで情報発信する広報事業を実施する。

	名 称	会 期	日数	内 容	目 標 入場者数
企画 展 事 業	チューリップフェア特別展 「ファンタジーを染める たじまゆきひこ展」	4/4 (土) ～ 6/7 (日)	58	伝統的な技法である「型絵染」を用いながら、新しい可能性に挑戦し続け、自己表現を貫いた田島征彦のダイナミックな染色作品や絵本原画の世界を紹介する。 (企画展示室)	62,400
	中学生清流展のあゆみ -創作の原点-	4/4 (土) ～ 5/17 (日)	39	庄川美術館が収集保管してきた「中学生清流展」入賞・入選作品 250 点を展示する。公開後、希望する作者家族に作品を返却する。 (市民ギャラリー)	—
	かたちと色の出会い	6/20 (土) ～ 7/26 (日)	34	砺波市美術館がコレクションしている作品の中から形と色が出会い創作された作品を紹介する。 (企画展示室)	1,000
	かたわらには、いつも ネコ展	9/19 (土) ～ 11/8 (日)	46	明治以降、子ども向けの雑誌や絵本に登場した猫のイラストレーションから、日本の絵本のあゆみをダイジェストに辿りつつ、新たな創作が生み出されている猫の絵本の多様な表現を紹介する。 (企画展示室)	2,800
	つくろう!あそぼう! こどもびじゅつかん	1/9 (土) ～ 2/23 (火・祝)	37	子どもの造形アトリエやワークショップで作った作品を紹介する。 (企画展示室)	1,400
常設 展 事 業	常 設 展	収蔵品の展示をテーマごとに、常設展示室 3 室で順次公開する。 常設 1 「工芸の秀作」(春)、「松村外次郎の線」(夏)、「工芸の秀作」(秋)、「工芸の秀作」(冬)、「漆芸の世界」(春) 常設 2 「下保昭」日本画(春)、「藤森兼明」洋画(夏) 「音さがし展」(秋)、「ロベール・ドアノー」写真(冬)、「漆芸の世界」(春) 常設 3 「川辺外治」洋画(春)、「関根勢之助」現代美術(夏)、「音さがし展」(秋)「黒田信一」洋画(冬)、「ジャンルー・シーフ」写真(春)			
芸術 文化 活 動 支 援 事 業	第 3 3 回中学生清流展	8/8 (土) ～ 8/30 (日)	22	砺波地区中学校文化連盟美術専門部と砺波市美術館が行う写生会や、芸術活動の成果を発表する中学生の作品展。 (企画展示室)	1,900
	第 2 2 回砺波市美術展	11/21 (土) ～ 12/20 (日)	28	砺波市在住、在勤、在学者を対象とした公募展を開催する。 優秀作には市展大賞ほか各賞が贈られる。 (企画展示室、常設展示室 2、3)	2,600

	第23回 砺波市美術協会会員展	3/6(土) ~ 3/28(日)	20	砺波市美術協会の会員の作品を展示する。日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門の展示を実施する。 (企画展示室、市民ギャラリー)	1,600
--	--------------------	------------------------	----	--	-------

教育普及事業	子どもの造形アトリエ	市内の小学校低学年、保育所・認定こども園の年長を対象に、クラス単位で美術館に親しむ造形あそびなどの体験講座を開催する。
	ワークショップ	一般市民を対象にした実技講座や企画展に関連した出品作家の公開制作や講演などを開催する。
	調査研究	美術情報の収集、調査、研究、企画展の調査と準備を行う。
広報事業	広報・ミュージアムショップ	美術館情報や展覧会の開催情報をホームページやSNSを通じながら周辺施設と連携して発信する。また、FMとなみ、となみ衛星通信テレビなど媒体を活用し、広報となみの掲載や催事案内などを編集発行する。

- ⑥ 収蔵作品・美術資料等の長期保存、保管に努める。
- ⑦ となみ芸術文化友の会の活動を支援し、共同で事業を開催する。

(4) 砺波市美術館施設貸与事業

- ① 市民の芸術活動の機会を確保し、また市民自らが創作活動に参加する機会を提供するために、市民ギャラリーを市内美術団体や市内地区公民館の美術展に貸与する。また、市民アトリエを美術に関する創作活動、企画展等の講演会の会場とすることにより、市民へ公益活動の機会を提供する。
- ② 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

(5) 庄川生涯学習センター事業

コンパクトな施設の特徴を生かし多目的ホールでは、普及・鑑賞型事業を開催して、質の高い舞台芸術を鑑賞する機会を提供する。

	名 称	期 日	内 容	共催等	目 標 入場者数
普及・鑑賞型事業	庄川落語会 「柳家三三独演会」	6/28(日)	地域住民に古典芸能、話芸の楽しさにふれる機会を提供する。	砺波市教育委員会、 砺波市公民館連絡協議会他	300
	庄川名画祭 「トムとジェリー」	7/25(土)	地域の児童生徒に情操教育の支援となる名作アニメを上映する。	砺波市教育委員会	150
	庄川名画祭 「老後の資金がありません！」	10/10(土)	豊かな生活環境づくりの一環として、一般向けに邦画の話題作を上映する。	砺波市教育委員会、 砺波市公民館連絡協議会他	250
広報事業	広報、PR	年 間	ポスターの掲示やチラシの配布のほか、ホームページ、広報となみ、ケーブルテレビなどにより効果的な情報発信を行う。		

(6) 庄川生涯学習センター施設貸与事業

- ① 文化・芸術の向上のため市民へ文化活動の場を提供するとともに、生涯学習団体の活動支援を行い、文化施設としてのサービス向上に努める。
- ② 多様化する利用者ニーズの把握に努め、多目的ホール等の更なる施設利用の拡大により財政基盤の充実を図る。
- ③ 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

2 公益目的事業2

(1) チューリップ四季彩館事業

1 花と緑の振興事業

① 特別企画展、小企画展の開催

月	特別企画展（チューリップホールほか）	小企画展（風車前広場ほか）
4月	↑ 春季特別企画展「チューリくん自慢のコレクション展」 4/22（水）～5/5（火・祝）（14日間）	
5月		初夏を彩るコンテナガーデン 5/15（金）～5/31（日）
6月		香りのハーブ展 6/5（金）～6/16（火）
7月		夏に楽しむ草花 6/26（金）～7/13（月）
8月		押花展 7/24（金）～8/16（日）
9月		秋を彩るコンテナガーデン 9/4（金）～9/23（水・祝）
10月	秋季特別企画展 「第25回となみチューリップ球根まつり」 10/9（金）～10/12（月・祝）（4日間）	秋を彩るハンギングバスケット展 10/2（金）～10/12（月・祝）
11月		いろいろな多肉植物 11/6（金）～11/29（日）
12月		四季彩館スクール作品展 11/20（金）～11/29（日）
1月		新春を彩る花々 1/4（月）～1/17（日）
2月	冬季特別企画展「第41回春を呼ぶチューリップ展」 1/29（金）～2/14（日）（17日間）	早春を彩る球根植物 2/5（金）～2/14（日）
3月		いろいろなクリスマスローズ 3/5（金）～3/14（日）

② 花と緑に関する教室、講演会等の開催

ア 園芸講座

講座名	回数・時間	内容	場所
花と緑のコース	全9回 計18時間	草花の育て方や楽しみ方の基礎を学ぶ。	四季彩館
ハンギングバスケットコース （午前の部・午後の部）	全5回 計10時間	季節の花を使ったハンギングバスケットや寄せ植えの作り方を学ぶ。	四季彩館
初心者のための楽しいキクづくりコース	全8回 計16時間	大菊をはじめドーム菊やスプレー菊、福助ダルマ等、初心者でも気軽に楽しめる菊づくりを学ぶ。	四季彩館

イ フラワーアート講座

講座名	回数・時間	内容	場所
花の和紙ちぎり絵コース (火曜日の部・金曜日の部)	全5回 計10時間	花をモチーフとした和紙ちぎり絵を学ぶ。	四季彩館
三助焼陶芸コース	全5回 計10時間	砺波の伝統工芸である三助焼で鉢植えの作り方を学ぶ。	四季彩館

ウ 体験教室

講座名	回数・時間	内容	場所
夏休み親子体験教室		夏休み期間中に親子で取り組むことができる教室を開催する。	四季彩館

エ 企画イベント等

講座名	回数・時間	内容	場所
花と緑の講演会（フォーラム）	1回	緑花に関する講演会を開催する。	四季彩館
ハンギングバスケット コンテスト	1回	教室生や一般市民を対象に、手軽に楽しめるハンギングバスケットのコンテストを開催する。	四季彩館

③ 花と緑に関する相談や助言、普及活動の推進等

④ 広報となみやホームページ・SNSによる情報発信及び資料収集

- ・ホームページ、ブログ、facebook、Instagram、LINE等多様な情報発信の活用による最新の花情報、イベント情報、割引情報の発信

⑤ 花と緑のボランティアの推進

- ・四季彩館ガーデナー（約40人）の活動推進

⑥ 緑花に関する事業の推進

- ・砺波市花と緑のコンクールの実施
- ・花と緑の銀行砺波支店と各地方銀行の頭取、グリーンキーパーとの連携推進
- ・市内公共施設や各地区等への花苗等の配布
- ・地域の花づくり推進の補助
- ・各地区老朽化樽プランターの更新
- ・私たちの夢花壇（市民参加花壇）事業の推進
- ・記念樹（誕生、新婚、新築）交付事業の推進
- ・JR 砺波駅周辺等の花壇及び樹木の管理
- ・花とみどりの少年団や砺波嵐山桜保存会の活動支援
- ・花壇づくりや緑花全般の助言及び指導
- ・花いっぱいパートナー事業の実施

2 チューリップ四季彩館の管理運営

① チューリップ四季彩館の施設管理と運営

- ・チューリップの促成、抑制栽培（パレットガーデン及びチューリップパレスで1年中チューリップを展示するための栽培）及び展示植物の管理、育成
- ・チューリップホールの貸出、運営
- ・屋外展示場の展示企画と展示植物の管理、育成
- ・オランダ風車の管理
- ・四季彩館前プランター、品種花壇、遊びの広場等の植栽管理

② チューリップ四季彩館常設展示(花展示等)の企画、運営

期 間	展 示 場 所 (ワンダーガーデン)
3 / 27 (金) ~ 5 / 12 (火)	春の庭
5 / 14 (木) ~ 6 / 16 (火)	初夏の庭
6 / 19 (金) ~ 7 / 14 (火)	夏の庭
7 / 17 (金) ~ 9 / 8 (火)	盛夏の庭
9 / 11 (金) ~ 11 / 3 (火・祝)	秋の庭 (ハロウィン)
11 / 6 (金) ~ 12 / 26 (土)	冬の庭 (クリスマス)
1 / 4 (月) ~ 1 / 27 (水)	新春の庭
1 / 29 (金) ~ 3 / 23 (火)	早春の庭

※ チューリップと季節の花々を組み合わせた展示

③ チューリップ四季彩館への誘客、観光案内及び広告宣伝事業

- ・個人及び団体並びに国内及び海外旅行者への情報提供としてホームページの充実を図る。
- ・ブログ、facebook、Instagram、LINE、ダイレクトメール、その他新たな情報発信方法を活用した情報提供や割引措置の実施等による誘客に努める。
- ・富山県、(公社)とやま観光推進機構、(一社)砺波市観光協会、市内関連施設及び公園周辺施設との連携による宣伝PRを行う。
- ・国内外のマスコミ・旅行雑誌編集社・旅行企画会社等との連携により積極的な取材受け入れや広告宣伝を推進する。
- ・インバウンド対応として、チューリップ四季彩館及びチューリップフェアの外国人観光客の誘客強化(入場割引、プレゼント等)を展開するとともに、県及び県内観光業者と連携し、台湾をはじめとした東南アジアの国々に出向して、営業活動を実施し誘客を図る。
- ・海外旅行業者やメディアを招聘して、展示内容や来場者サービスを説明し、海外からの誘客を図る。
- ・海外旅行者の企画会社(ランドオペレーター)大手に出向き、営業活動を実施し誘客を図る。
- ・他観光業者、商業施設及び飲食店と連携し誘客を図る。
- ・これまで四季彩館に送客実績のある国内旅行業者を訪問し、送客継続についての営業活動を実施するとともに、ツアー旅行、団体旅行の新たな商品造成を働きかける。
- ・四季彩館の魅力アップのため、ワンダーガーデンでの結婚等の写真撮影協力、テレビ撮影、ラジオ収録の協力等を行う。
- ・年間パスポート会員に対し、イベント情報の案内やファン感謝祭の実施など特典を充実し、新規会員の募集を行う。
- ・文化会館や美術館、図書館との連携、周辺施設におけるイベント等との連携を行い、誘客を図る。
- ・美術館と散居村ミュージアムとの連携を強化し、情報の共有を図り、互いのチラシ、パンフレットの配布を積極的に行いPRする。
- ・カフェかくれ庵、(一社)砺波観光協会売店部門に加えて市内外の観光施設、飲食店、宿泊施設等と連携したサービスを提供し、四季彩館への誘客を図る。
- ・祖父母と孫(ひ孫)が一緒に来館した場合に観覧料が無料になる「孫とおでかけ支援事業」を周知して誘客を図る。

(2) 砺波チューリップ公園事業

砺波チューリップ公園等の管理運営

- ① 公園施設（北門、南門、チューリップタワー、弁慶号、ひょうたん池等）の維持管理
- ② 公園内植栽（チューリップのほか季節の花々、園内樹木の管理）
- ③ フラワーロード及びフラワーフロンティアエリアの施設管理並びに植栽の管理
- ④ チューリップ公園の通年利用と活性化を目的として、夏まつり、KIRAKIRA ミッションやマルシェなどのイベントと連携
- ⑤ チューリップ球根の再活用

（3） 第75回砺波チューリップフェア事業

- 1 名称／テーマ／会場作りのコンセプト
2026となみチューリップフェア

テーマ 想いをつなぐ となみ花物語

75回目（3四半世紀目）の節目の開催であり、これまでチューリップフェアを育ててきた先人、フェアにご来場いただいた方々や市民のみなさんの想いを受け継ぎ、未来・次世代へつなげていきたいという願いを込めています。会場内ではテーマをイメージした装飾や植込みを行い、第75回フェアならではの展示を予定しています。

- 2 会期／時間

令和8年4月22日（水）～5月5日（火・祝） 14日間
9時から17時30分まで（最終入園 17時）

- 3 会場

砺波チューリップ公園（砺波市文化会館、砺波市美術館、砺波郷土資料館、チューリップ四季彩館、富山県花総合センター、道の駅砺波）
チューリップファーム（高波会場・庄下会場・鷹栖会場・太田会場・油田会場）※観光圃場

- 4 入場料及び駐車場整理料

〔入場料〕 大人（高校生以上）2,000円、小人（小中学生）100円、小学生未満無料
※（大人のみ）コンビニ・webからの購入で200円引き。

※ 前売は販売価格から100円引き

〔駐車場整理料〕 普通車500円、マイクロバス1,000円、大型バス2,000円

- 5 開会式

4月22日（水）10時00分から チューリップステージ

- 6 会場内／花壇／展示（みどころ）

- ① 歓迎ディスプレイ

北門及び南門から公園内に来場されたお客様を歓迎するディスプレイをそれぞれ設置。テーマの「想いをつなぐ となみ花物語」を表現した装飾を行うことで来場記念の写真スポットになる花壇とします。

- ② チューリップタワー

チューリップ公園のシンボルタワー

※高さ26m、展望スペースは高さ13m。大花壇の地上絵のほか、園内を一望できます。

- ③ チューリップスカイウォーク

延長140m、地上高4mの展望園路。車椅子やベビーカー利用の方も大花壇や園内の景色を一望できます。

- ④ チューリップパノラマテラス
砺波市文化会館屋上を利用した展望スペース。大花壇の地上絵や円形花壇などと併せて園内を一望できるほか、天候によっては立山連峰を望むこともできます。(展望デッキを2台設置)
- ⑤ 大花壇 (チューリップの地上絵)
テーマに基づき、2, 600㎡の花壇に14品種21万本のチューリップで地上絵を描きます。植込みデザインは、テーマ「想いをつなぐ となみ花物語」をイメージし、チューリップの両側にハートをデザインすることでチューリップを通して人々の想いがつながる様子を表現し、その周りは75回を数えるチューリップフェアの歴史を虹で表現しました。中生や晩生品種を混ぜた混植を行うことで、会期の最後まで色付いた地上絵を楽しんでいただけるよう工夫しています。
地上絵は、チューリップタワーやパノラマテラス、チューリップスカイウォークからご覧いただけます。
- ⑥ チューリップ広場花壇 (チューリップステージ前、噴水付近)
チューリップ広場 (チューリップステージ前) 付近の花壇4か所に、咲き方の異なる品種花壇を設置します。
- ⑦ 円形花壇
旧チューリップタワーの花モニュメントを中央に設置した400㎡花壇に14品種3万4千本の色とりどりのチューリップとワスレナグサで装飾を行います。
植込みデザインは、モニュメントを中心に四角をつないで人々の想いがつながる様子のデザインとなっています。
- ⑧ 花の大谷 (砺波市美術館前)
10万本のチューリップを使って富山県を代表する景勝地である立山黒部アルペンルートの「雪の大谷」をイメージした高さ4m、長さ30mのチューリップの回廊を設置します。色とりどりのチューリップで春爛漫を表現します。
- ⑨ チューリップウォール (砺波市美術館前)
高さ2mのチューリップの壁面です。花の大谷の待ち列中にも楽しむことができ、写真映えスポットとしても大人気です。
- ⑩ こもれびガーデン
新緑の木々が持つ柔らかで温かな雰囲気の中で「癒やし」や「安らぎ」を味わう花壇とするほか休憩用のベンチ・ブランコベンチを配置します。また、エリアの雰囲気を活かしたカフェテリアを併設します。さらに、公園北東エリアにも休憩エリアを設置します。
- ⑪ 水上花壇
砺波市で開発した独自の技術を生かして、水上に浮かぶチューリップ花壇を展示し幻想的な雰囲気を演出します。
- ⑫ ビオラの里
1万8千株による華やかなビオラ畑を演出します。
- ⑬ シバザクラの丘
シバザクラ1万5千株による華やかなピンク色の丘です。
- ⑭ ネモフィラの丘
澄んだブルーの花を咲かせるネモフィラを1万株植栽し、ビオラの里、シバザクラ

の丘とともに「花のトライアングル」を創出します。

- ⑮ TONAMI 文字モニユ
2千株のビオラを使用したカラフルな「TONAMI」のロゴフォトスポットを設置します。
- ⑯ チューリップ de ちゅ〜りっぷ
チューリップスカイウォーク芝生部分に、チューリップ、ムスカリ、パンジーの3種類の花でチューリップ柄を描きます。
- ⑰ 水車苑周辺
水車とチューリップのコラボレーションにより、自然エネルギーを活用した環境にやさしい癒やし空間を演出します。花壇を追加で造成し、ボリュームアップして実施します。
- ⑱ I LOVE 花壇
「愛 (LOVE)」をイメージしたハート型花壇を配置するほか、来場者に人気のストリートピアノを設置します。
- ⑲ チューリップピラミッド
昨年完成した南門周辺に、新たなフォトスポットとしてピラミッド型の展示を設置します。また、チューリップステージ南側に花壇を新たに設置いたします。
- ⑳ 私たちの夢花壇
春の花々を使った市民参加型花壇により、花と緑のまちづくりを推進するとともに、コンテストを実施します。
- ㉑ オランダ風花壇
オランダにあるキューケンホフ公園をイメージした花壇を演出します。
樹木と芝生、チューリップやムスカリ、フリチラリア等の球根植物が楽しめます。
- ㉒ バブルスカイ
ユリノキの並木道に、長さ約200mに渡って色とりどりのバルーンが浮かぶ幻想的な写真映えスポットを設置します。バルーンを通して地面に映ったカラフルな影も楽しめる大人気のゾーンです。総延長を延伸し、ボリュームアップして実施します。
- ㉓ 花さじき ~花と緑の市民ガーデン~ (美術館前北側)
市民ボランティアに製作いただいたプランターを配置するとともに、休憩スペースを配置します。
- ㉔ フラワーロード
市内小学生が植え込みをしたチューリップと八重桜の並木道です。公園東門から富山県花総合センターまで続いており、散歩コースとしても大人気です。
2品種のチューリップを小学校毎に植え込みました。
- ㉕ 彩りガーデン (四季彩館前花壇)
富山県内で生産されている品種を中心に300品種3万本のチューリップを一堂に紹介しており、多種多様のチューリップが咲き誇る様子は目を見張る美しさです。
品種紹介のプレートには分類などの詳細な情報を掲載したサイトへつながるQRコードを表示します。また、球根産業の振興や販路拡大に結びつけるため、富山県花卉球根組合で予約注文を受け付けている品種については、販売ページへつながるQRコードを併せて表示します。

※QRコード付きの品種紹介プレートは公園内全ての花壇に設置します。

②⑥ チューリップ四季彩館

【ワンダーガーデン】

「春の庭」

360度チューリップに囲まれる「チューリップパレス」のほか、ワンダーガーデンにはユリ咲きや八重咲きなど変わり咲きで人気品種のチューリップ展示を行います。

【ホール】

春季特別企画展「チューリ君自慢のコレクション」

県産品種のチューリップを中心に展示します。

「ロイヤルコレクション」

2025年度チューリップ球根の皇室献上品種がご覧いただけます。

球根の献上は1954年（昭和29年）から毎年続け、72回目となります。

「切花品評会」

チューリップ球根の販売促進につなげるため、県内の球根生産者が丹精込めて栽培したチューリップの品評会を行います。会場では来場者向け球根の予約販売として組合の通販カタログを配布します。

②⑦ 砺波市文化会館（多目的ホール）

押し花作品展

珍しいチューリップの押し花を使った作品などを展示します。

②⑧ 砺波市美術館

【企画展示室 常設展示室】

2026となみチューリップフェア特別展「ファンタジーを染める たじまゆきひこ展」

期間 4月4日（土）～6月7日（日）

10：00～18：00（※フェア期間中は9：00～17：30）

子どもから大人まで愛される絵本『じごくのそうべえ』の作者・たじまゆきひこの世界を紹介する展覧会。

四国の自然に育まれた感性と、伝統技法「型絵染」による力強い表現が、ダイナミックな染色作品や絵本原画として広がります。

世代を超えて楽しめる、物語と色彩の世界をぜひご体感ください。

②⑨ 砺波郷土資料館（市指定文化財 旧中越銀行本店）

「砺波の散村 一人と自然が紡ぐ暮らし」

期間 4月22日（水）～5月24日（日）

9：00～17：00（※フェア期間中は9：00～17：30）

砺波平野では庄川扇状地特有の散村という集落形態が広がり、教科書で取り上げられるほどの日本有数の散村地域となっています。各家の周囲には屋敷林が巡らされ、自然と共生する独自の生活様式が見られます。

今回の特別展では砺波における散村の成り立ちや移り変わり、その現状と価値について改めて見つめ直し、砺波郷土資料館が有している民具や写真などを活用し展示します。

③⑩ 旧中嶋家住宅（市指定文化財）

砺波地方の典型的な農家建築物で、築250年を超える茅葺き屋根の昔ながらの建物を見学いただけます。

③⑪ 富山県花総合センター

チューリップフェア特別展示「エレガの花物語」

期間 4月17日(金)～5月5日(火・祝)
9:00～16:30(※フェア期間中は9:00～17:00)

- ⑳ 遊具施設
芝生広場(公園西側)、遊びの広場(公園東側)、ふわふわドーム

7 体験・催事・連携会場

【体験】※予定

①園内随所

チューリップクイズ

園内のQRコードからスマホやタブレットで回答。初級編と上級編があり、大人から子どもまで楽しむことができます。

②文化会館 多目的ホール

ナゾトキアドベンチャー、オリジナルトートバッグ作り

③富山県花総合センター 展示ホール ※土日祝日のみ

プリザーブドフラワーのアレンジメント作り、多肉植物の寄せ植え

【主な催事】

① 走れ！ミニ列車 ※雨天中止

期間：4月25日(土)・26日(日) 9時～16時

経路：大花壇～チューリップタワー～ひょうたん池～ビオラの里の周遊コース

料金：大人(500円)、中高生(300円)、小学生(100円)、

未就学児(無料) 保護者同伴必須

② 京都橘高等学校吹奏楽部特別演奏会

開催：5月5日(火・祝)

場所：チューリップステージ 10:15～

文化会館大ホール 13:00～

料金：チューリップステージ : フェア入場料のみ

文化会館大ホール : フェア入場料+鑑賞券

全日本マーチングコンテストで金賞を獲得し、全国各地でマーチングパフォーマンスを披露するなど、全国トップレベルの実力を誇る演奏をフェア来場者の皆さんに楽しんでいただきます。トレードマークのオレンジのエネルギッシュなマーチングユニフォームが印象的で、アメリカ最大のパレード、ローズパレードに2025年に3回目の出場を果たしました。また、一流アーティストのMVや映画音楽収録などにも出演しています。全日本マーチングコンテスト出場はこれまで20回を数え、2025年には5年連続となる金賞を受賞しています。

③ チューリップパレード

開催 4月29日(水・祝)

砺波地区の小、中、高校生等による吹奏楽パレードとコンサートを開催。

※これらのほかにも楽しい催事を計画します。

【連携会場】

期間中、フェア入場券を提示すると、連携会場である砺波市出町子供歌舞伎曳山会館、

かいによ苑及び、となみ散居村ミュージアムが無料で入場できます。また、この機会に砺波を満喫いただけるよう、一部の施設へは無料シャトルバスを運行します。

8 市民参画事業

① 「花のおもてなし ボランティア」

市内21地区の緑花推進協議会、グリーンキーパー及び一般市民に参加を呼びかけ、フェア期間中、来場者にきれいな花を見てもらえるように、花さじきや花壇の手入れを行います。

② 「夢チューリップ」への協賛

期間中、花の大谷の入れ替えに必要なチューリップを準備するため、1口2,500円の協賛を募集します。協力者には、1口につきフェア招待券1枚、又はチューリップ球根15球（秋に配布）をプレゼントするほか、SDGs対応イベントとして、閉幕後の5月6日に開催する「花の大谷チューリップ摘み取り体験」への参加特典を付与します。

③ その他

昨年10月～11月に市内小学校等のボランティアの協力を得て公園花壇への植え込みを実施しました。今後、各種団体や個人による清掃、四季彩館ガーデナーによるハンギングバスケットの植え込みなど、市民のご協力をいただきます。また、期間中においても各種団体や個人による清掃、イベント協力、花の管理などにより、フェアを支えていただきます。

9 災害対策

① 万一の災害に備え、対策本部の設置や閉園などの緊急時の対応には、チューリップフェア防災計画に基づき対応します。

② 園内外のスタッフ、出店者及びボランティアスタッフとの情報共有化を図るため、チューリップフェアホームページにパスワードでログインできる関係者専用ページを設け、気象における注意報や警報など、緊急時の情報を提供します。また、平常時は報道発表内容や催事予定などを掲載し、園内出店者等とも情報の共有を図り、サービス向上に役立っています。

10 サービス等

① 砺波IC前のインタービジョンには大型のフェア開催案内を設置するほか、JR砺波駅及び高岡砺波スマートインターには外国語対応歓迎ディスプレイを設置します。

② 全ての券売所(北門、南門、東門)において、クレジットカード決済、QR決済、交通系ICカードでの決済が可能です。また、園内の各種決済(飲食・物販)においてもQR決済を推進します。

③ 各有料駐車場において、QR決済(ペイペイ)を可能とし、効率的な駐車場管理を推進します。

④ 入場者数が多く見込まれる4月25日、26日、29日、5月2日、3日、4日、5日の7日間は通常より15分早い8時45分からチケット販売を開始します。

⑤ JR城端線利用の促進を図るため、城端線利用者に対しJR砺波駅にて会場内の飲食店及びお土産店で使用できる300円の割引券を配布します。

⑥ デジタルツールを活用した花解説等を導入します。

⑦ 子供とおでかけ情報サイトに登録し、小さな子供を連れて出かけられる親子をターゲットとした情報提供を行います。

⑧ デジタルガイドブックを機能拡充します。また、海外からのお客様用に英語及び中国語(繁体字)のパンフレットを配布します。

- ⑨ 総合案内所に外国人対応窓口を設置して海外からのお客様に対し、迅速・丁寧に対応するほか、砺波市文化会館にムスリム対応が可能な部屋を設けます。
- ⑩ 外国人来場者に対しオリジナルノベルティをプレゼントし、外国人観光客の満足度を高め、より一層の誘客を図ります。
- ⑪ 団体客に対して特別感を味わえる「早朝入場プラン」を提案するなど、より多くの団体客の誘客につながるよう様々な特典プランを作成します。
- ⑫ ペット連れのお客様にも楽しんでいただけるよう、貸出用のペットケージを準備します。
- ⑬ AR(拡張現実)を使ったフェア限定のオリジナル写真フレーム等を提供し、来場者の満足度向上及び、SNS等による拡散を促します。
- ⑭ 来場者へのサービスとしてフリーWi-Fiスポットを増設するなど、通信環境の改善を図ります。
- ⑮ 会場内に防犯カメラを設置し、安全、安心のための園内設備の充実を図ります。
- ⑯ コインロッカー等の荷物預りについて、設備の増設や繁忙期の臨時窓口設置など、サービスの向上に努めます。
- ⑰ チューリップ四季彩館では、多言語音声ガイド（日本語・英語・中国語）を活用し外国人観光客にも展示をお楽しみいただけます。
- ⑱ QRコードを使った球根販売等の利便性向上を図ります。
- ⑲ デジタルサイネージを設置し、イベントや展示などの最新情報を園内で提供します。
- ⑳ 70歳以上の有料入場者には、会場内の飲食・物販で使用できる「500円商品割引券」を総合案内所で配布します（要本人確認書類）

(4) 富山県花総合センター事業

1 富山県花総合センターの管理運営

- ① 富山県花総合センターの施設管理（展示ホール、展示温室等）
- ② 富山県花総合センターの植栽管理（亜熱帯植物250種、ラン約50属1800鉢、スイセン225品種、西洋シャクナゲ35品種、バラ60品種、モデル花壇、その他園内樹木等950種）
- ③ 展示用アイスチューリップの栽培
- ④ 富山県に適した花の栽培実証委託
- ⑤ 四季彩館と連携した花に関する講座等の開催
- ⑥ 園芸相談及び情報提供
- ⑦ 生産者と消費者の交流事業の開催（花まつり等）

ア 富山県花総合センター花まつり・特別展示

名称	期間	内容
特別展示：「エレガの花物語」	4月17日(金) ～5月5日(火・祝)	四季折々に富山県花総合センターの園内を彩る代表的な花であるスイセン、バラ、洋ランとチューリップなど春の花々を展示する。また、研修室では、講座受講生及び講師による植物画を展示する。
初夏を彩る花まつり2026	6月5日(金)～7日(日)	初夏に咲く季節の花を中心に展示する。
秋を彩る花まつり2026	10月23日(金)～25日(日)	秋に咲く季節の花を中心に展示する。

イ 富山県花総合センター季節展示

名 称	期 間	内 容
アンスリウムのいろいろ	5月15日(金)～5月31日(日)	形や大きさも様々なアンスリウムの展示
室内で楽しむ観葉植物	6月12日(金)～7月12日(日)	グリーンインテリアとして人気の観葉植物の展示
苔玉を楽しむ	7月17日(金)～8月30日(日)	観葉植物をはじめ、草花や洋ランを使った苔玉の展示
形を楽しむ多肉植物	9月4日(金)～10月18日(日)	形が印象的な多肉植物(アロエなど)の展示
葉色を楽しむ多肉植物	10月30日(金)～11月15日(日)	秋の深まりとともに葉が色づく多肉植物の展示
クリスマス(シクラメン)	11月20日(金)～12月25日(金)	高さ5mのクリスマスツリーと県内鉢花生産者が育てたシクラメンの展示

ウ 県民緑花カレッジ講座(全5講座)

講 座 名	内 容
フラワーアレンジメント基礎コース(全3回)	季節に合わせたフラワーアレンジ(基礎)を学ぶ。
フラワーアレンジメント応用コース(全3回)	季節に合わせたフラワーアレンジ(応用)を学ぶ。
洋ランを育ててみよう(全4回)	洋ランの年間栽培管理について学ぶ。
つるバラを育てる(全5回)	初心者にも育てやすい「つるバラ」の季節毎の栽培管理について学ぶ。
香りのバラを育てる(全5回)	香り高いバラを育てるために必要な知識や技術を学ぶ。

エ 県民緑花オープン講座(全20講座)

講座名	日程
プリザーブドフラワーアレンジメント「母の日」	5/9(土)
匠から学ぶ夏野菜づくり「トマト」	5/10(日)
匠から学ぶ初夏の寄せ植え「ペチュニア」	5/23(土)
花と樹木の病害虫対策	5/30(土)
コチョウランを育てる	6/13(土)
多肉植物を楽しむ①ハオルシア	6/21(日)
未来へつなぐエレガのバラ「さし木①」	6/27(土)
匠から学ぶ夏の寄せ植え「ニューギニアインパチェンス」	7/4(土)
多肉植物を楽しむ②エケベリア等	7/5(日)
匠から学ぶ秋野菜づくり「ブロッコリー、キャベツなど」	9/6(日)
匠から学ぶ樹木の剪定	9/26(土)
匠から学ぶブルーベリーの育て方	10/17(土)
匠から学ぶ冬の寄せ植え「ハボタン」	11/14(土)

講座名	日程
匠から学ぶシクラメンの育て方	11 / 29 (日)
未来へつなぐエレガのバラ「さし木②」	12 / 12 (土)
お正月を飾る寄せ植え①	12 / 19 (土)
お正月を飾る寄せ植え②	12 / 19 (土)
ミニ門松 (半対) アレンジ風	12 / 20 (日)
フラワーアレンジメント「お正月①」器持参	12 / 25 (金)
フラワーアレンジメント「お正月②」器持参	12 / 26 (土)

※外部講師を招聘して開催する講座を「匠から学ぶ」シリーズとして開催する。

3 公益目的事業 3

(1) となみ野田園空間博物館推進協議会の業務受託

- ① 担当国会議、幹事会、総会の開催
- ② となみ散居村学習講座の実施

期日	内 容(予定)
4月	創立20周年記念講座～「活用し保存する田園空間となみ野」をテーマ 共催：全国散居村連絡協議会
6月	第1回学習講座～となみ散居村の民俗～「夜高の歴史」をテーマ
7月	第2回学習講座～となみ散居村の歴史～「戦前・戦中の軍事産業」をテーマ
8月	第3回学習講座～となみ散居村の食文化～「郷土料理」をテーマ
9月	第4回学習講座～となみ散居村の建造物～「近代化遺産」をテーマ
10月	第5回学習講座～となみ散居村の災害～「近世の自然災害」をテーマ
11月	第6回学習講座～となみ散居村の自然～「庄川水系の動植物」をテーマ
12月	第7回学習講座～となみ散居村の人物～「大矢四郎兵」をテーマ
12月	第8回学習講座～となみ散居村の社会～「砺波平野の交通」をテーマ
秋季	現地巡回学習講座～となみ散居村の地域財産再発見～「地歴俗」をテーマ

- ③ 第20回小中学生写真コンテストの開催
砺波市、南砺市の小中学生を対象として、となみ野の散居村・里山で撮影した写真作品を募集し、優秀作品を表彰・展示する。
- ④ 散居村啓発品の作製暫定
散居村に関する情報リーフレット、調査資料を作製または増刷更新を行う。
- ⑤ 広告宣伝、ホームページ等管理
散居景観及び田空関連施設における情報発信のため各種マスコミへの広告掲載、推進協議会ホームページの管理を行う。
- ⑥ その他事業の支援

事業名	期日(予定)	内 容
庄川流域見学会	夏季	庄川流域等の歴史や環境を学習する見学会を共催する。
屋敷林枝打ち研修会	秋季	散居景観のカイニョを保全する手法学習を支援する。
連携施設事業	通年	いのくち椿館などの事業を共催または後援する。

(2) 砺波市空き家利活用事業の業務受託

- ① 「佐々木邸」を利用したとなみ暮らし宿泊体験事業及び同施設の適切な維持管理
移住も視野にとなみ暮らしを体験したい域外の方々に、佐々木邸の生活体験を提供する。
- ② 「佐々木邸」を利用した大学ゼミ活動「第2のふるさと発見事業」の実施
となみ野の散居村、伝統家屋での生活体験を提供し、地域住民との触れ合いなどを通じ、体験型の地理・民俗学習活動を支援する。また、この体験による若者の情報発信力を期待し、砺波地方の魅力を広めてもらう。

(3) 砺波散村地域研究所の活動業務受託

- ① 内外研究者等の寄稿による「研究紀要」の編集・発行、散村に関する研究資料の収集
- ② 大学等の教育機関、生涯学習団体等の巡検、調査研究、見学に対する協力
- ③ 刊行書籍の販売
「研究紀要」、「砺波平野の散村」等の販売
- ④ 所員会議の開催
年4回程度、年間事業の推進に向けて開催
- ⑤ 事業内容

事業名	期日（予定）	内 容
運営協議会	6月	学識経験者及び関係行政機関の職員から10人程度の委員で組織し、研究所の事業運営に関する意見を聴取する。
例会	春季・秋季	講演1人、発表2～3人程度で、散村の歴史・地理・民俗など、学術的な研究発表会を開催する。
小・中・高校生対象の地域学習講座	夏季	夏休み期間中に、小・中・高校生を対象として、それぞれの散村地域学習講座を開催する。
庄川流域見学会	夏季	母なる川・庄川流域等の歴史や自然を学習する見学会を開催する。
地域文化見学会	秋季	県内を中心に、各地域の風土・民俗及び伝統建築物を学ぶ見学会を共催する。

(4) となみ散居村ミュージアムの運営管理

- ① 常設展示、企画展示

項 目	内 容 等
情報館常設展示	エントランス、ワクノウチを中心として散居村関連資料の作成・展示
民具館常設展示	2階展示室を中心に砺波の生活・生産用具（国重要有形民俗文化財）の企画展示
情報館企画展示	エントランス等で散居村に関連した写真展を開催
民具館企画展示	1階展示室で年3回程度の企画展を開催
となみ野散居村フォトコンテスト・ビエンナーレ事業	応募期間 令和9年1月上旬～2月中旬 審査 令和9年3月上旬 報道発表 令和9年3月中旬 表彰式 令和9年4月中旬
調査研究	砺波平野の散居村を中心に調査研究、資料収集
広報事業	マスコミ、旅行業者及びホームページ等に向けて施設紹介並びに散居景観の情報発信

② その他事業

項目	内容等
全国散居村連絡協議会の活動支援	散居村地域のネットワーク組織である砺波市が加盟する全国散居村連絡協議会の活動支援
チューリップフェアのサテライト事業	「となみチューリップフェア」のサテライト会場として、となみ散居村ミュージアムに回遊効果が生まれるよう、期間中に利用団体等の協力を得て事業を実施

③ となみ散居村ミュージアム施設貸与事業

ア 施設貸与事業

伝統館、交流館、情報館、民具館の部屋利用を市民等に対して広く提供する。

イ 施設設備管理

散居村の景観を取り入れた敷地、施設であり、カインヨと呼ばれる植栽管理、散居景観の歴史・現状が学べる「情報館」、昔ながらの暮らしが体感できる「伝統館」、新しい居住スタイルを提供する「交流館」、生活・生産用具を展示する「民具館」の施設管理を適切に行う。

④ となみ散居村ミュージアム運営協議会の開催

4 収益目的事業

(1) 施設貸与事業

収益事業の施設貸与事業は、公益目的事業以外（興行・商業宣伝等）の目的に、砺波市民並びにその他の者に各施設を貸与しもって利用者の利便を図る。

- ① 砺波市文化会館施設貸与事業
公益目的以外で大ホール、練習室等の施設貸与を行う。
- ② 砺波市砺波農村環境改善センター施設貸与事業
砺波市砺波農村環境改善センターの施設貸与を行う。
- ③ 砺波市庄川生涯学習センター施設貸与事業
公益目的以外で多目的ホール、研修室等の施設貸与を行う。
- ④ チューリップ四季彩館施設貸与事業
公益目的以外でチューリップホールの施設貸与を行う。
- ⑤ 富山県花総合センター施設貸与事業
公益目的以外で研修室の施設貸与を行う。
- ⑥ となみ散居村ミュージアム施設貸与事業
公益目的以外で伝統館、交流館、情報館、民具館の各部屋の施設貸与を行う。

(2) 付帯事業

各施設の付帯事業は、市民の教養や福祉の増進、あるいは美術資料の収集のためにサービスを提供しもって利用者の利便を図る。

- ① 砺波市文化会館付帯事業
砺波市文化会館ホールメイト事業は、会員登録することで、主催事業チケットを5パーセント引きで購入でき、先行販売の対象となるサービスを行う。また、他施設の公演チケットの受託販売及び施設利用者へのコピーサービス等を行う。
- ② 砺波市美術館図録販売等事業
美術展図録及びミュージアムショップでのポスター等の販売、他施設の美術展入場券の受託販売を行う。
- ③ 砺波市庄川生涯学習センター付帯事業
公衆電話の設置及び他施設の公演チケットの受託販売並びに施設利用者へのコピーサービス等を行う。
- ④ チューリップ四季彩館付帯事業
花苗及び緑花に関する製品、記念品等の販売を行う。
- ⑤ 富山県花総合センター付帯事業
花苗や花鉢の販売を行う。
- ⑥ となみ散居村ミュージアム付帯事業
散居村関連グッズ及び書籍の販売